

## (10) がん診療連携拠点病院機能強化事業

### 1 背景及び経緯

国は、全国どこでも質の高いがん医療を提供することができるよう、がん医療の均てん化を戦略目標とする「第3次対がん10か年総合戦略」等に基づき、がん診療連携拠点病院の整備を進めている。

厚生労働大臣は、愛知県がんセンター中央病院を、本県におけるがん診療の中核を担う都道府県がん診療連携拠点病院として、また、名古屋大学医学部附属病院を始め14病院を地域のがん診療の中心的役割を果たす地域がん診療連携拠点病院として、指定している。

### 2 県独自の「がん診療拠点病院の指定

平成21年度のがん診療連携拠点病院の指定にあたり、上記病院以外にも複数の病院が国の指定要件を充たす高度ながん医療を提供する機能を有するが、厚生労働大臣の指定する「がん診療連携拠点病院」として推薦に至ることとならなかった。

これらの病院のがん診療に対するモチベーションの低下やがん医療の均てん化の後退に繋がる恐れのため、平成22年度から新たに愛知県独自の「がん診療拠点病院」として指定し、地域のがん医療の中核として本県のがん医療の充実強化を図ることとした。

<b>都道府県がん診療連携拠点病院</b> <small>【県拠点病院としての役割】</small> ○地域拠点病院等医療従事者への研修 ○地域拠点病院等に対する症例相談 ○県がん診療連携協議会の開催 ○地域の医療機関に対する情報提供 ○地域の医療機関に対する診療支援	
<small>(医療機関名)</small>	愛知県がんセンター中央病院



<b>地域がん診療連携拠点病院</b> <small>【地域拠点病院としての役割】</small> ○地域のかかりつけ医への研修 ○地域の医療機関に対する症例相談 ○地域の医療機関に対する情報提供 ○地域の医療機関に対する診療支援											
<small>(医療圏)</small>		海部	尾張中部	尾張東部	尾張西部	尾張北部	知多半島	西三北部	西三南部	東三北部	東三南部
<small>(医療機関名(国指定))</small>	名古屋大学医学部附属病院 社会保険中京病院 名古屋医療センター 名古屋第一赤十字病院 名古屋第二赤十字病院 厚生連 海南病院			公立陶生病院 藤田保健衛生大学病院	一宮市立市民病院	小牧市民病院		厚生連 豊田厚生病院	厚生連 安城更生病院		豊橋市民病院
<small>(医療機関名(県指定))</small>	名古屋掖濟会病院 名古屋記念病院 中(23・4・5)部(1・2・3)病院			愛知医科大学病院			半田市立半田病院		刈谷豊田総合病院		